

河川分野

デザインの方針、配慮事項、仕様等に係るチェックリスト

	記載事項	確認	備考	非該当
デザインの方針	【非親水河川分野】			
	◎ 転落防止柵やガードレール等を道路用施設と兼ねて設置することにより、河川と道路が一体となった景観を形成します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 河川への視線の妨げとならないよう透過率が高くなるような部材の検討を行います。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	◎ 設置する施設の形状や色彩等について、河川空間全体としての調和を図ります。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	【親水河川分野】			
	◎ 親水河川は、散歩や憩いを求める人々が集うことから、親水護岸や川面や周辺の緑を眺めながら散策できる遊歩道など、水辺空間に親しみの持てるような工夫をします。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
◎ 河川沿いの植樹による並木の形成等の積極的な緑化を図ることで、憩いと安らぎの空間を形成します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
◎ 川幅や川の流れ、植生等、多様な表情を見せる自然の河川景観を阻害しないように配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
配慮事項	【非親水河川分野】			
	○ コンクリート護岸は、多孔質なものの使用や目地等を施すことにより、表情豊かな風合いのある河川景観を創出します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 護岸の緑化、法面植栽等により、潤いのある景観の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 既存の護岸と接する部分は、緩衝帯として植栽を行ったり、既存のものデザインの一部に取り入れたりする等、一体感の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 長期的な維持修繕を考慮し、交換等のメンテナンス性に優れた部材を選定します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	【親水河川分野】			
	○ 堤防は、坂路や階段を適度に設け、河川に親しむことができるように配慮します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
○ ベンチ、あずま屋等は、石材、木材又はそれらに類似する風合いを持つ素材を効果的に使用した、自然と調和するデザインを目指します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
○ コンクリート護岸は、多孔質なものの使用や目地等を施すことにより、表情豊かな風合いのある河川景観を創出します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

	○ 護岸の緑化、法面植栽等により、潤いのある景観の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 既存の護岸と接する部分は、緩衝帯として植栽を行ったり、既存部分のデザインを一部に取り入れるなど、一体感の形成に努めます。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 長期的な維持修繕を考慮し、交換等のメンテナンス性に優れた部材を選定します。	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
標準仕様	○ 横断防止柵	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 車両用防護柵	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 転落防止柵	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	○ 車止め	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>